

「地いきのたからを発信」 解答例

問1

◆開催期間

令和2年 12 月 1 日～令和 3 年 1 月 31 日

◆ライトアップの時間

・外へきのライトアップ：午後4時～午後 5時半 まで

◆ライトアップの仕方

- ・記念館の外へきが七色に変化しているどられる。
- ・ライトアップは春夏秋冬をイメージし、三十秒間にピンクや青、オレンジ色などに変化する。ゆらめく^{ほのお}炎をイメージした光もランダムで交じる。

◆^{みの}美濃和紙あかり^{てんじ}アートの^{てんぼうしつ}展示～展望室～

※^{みの}美濃和紙の作品を展示している理由

- ・関ヶ原合戦で徳川家康が使用した「^{さいはい}采配」が、^{みの}美濃和紙で作られていたことから^{きかく}企画した。

◆副館長さんからのお願い

- ・冬の関ヶ原を楽しめる場所。予約して見に来てほしい。

問2

午後四時に作品の明かりがともると見物客は写真をとったり、作品をじっくりかん^{しょう}賞したりして緑のモミジとあかりアートの^{たいひ}対比を楽しんでいた。

※「賞」「対比」等、習っていないかん字はひらがなでもよい

問3 気持ちを表す言葉を考えながら、自由に表現しましょう。

例 あかりがてらし きれいだな

^{みの}美濃和紙の 明かりがともり 夕もみじ